

2024年度事業計画書

(2024年4月1日～2025年3月31日)

【募金収益の増加】

コロナ禍で落ち込んだ受取寄付金は徐々に回復しており、2024年度の目標を前年度比100万円増の1,900万円と見込んでいます。増額の主な理由は、コロナ禍以降中断していた障害者の海外旅行「希望の翼」を再開するための予算措置です。新聞紙面やウェブサイトで募金への協力を呼び掛けるなどして、目標額を達成してまいります。

【公1事業】(障害者、交通遺児等に対する健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための支援事業＝予算合計900万円)

(1) 第21回「希望の翼」(海外/11月)

「希望の翼」は、障害のある人たちに海外旅行を楽しんでもらおうと、1979年度にスタートした当法人の中核事業です。2018年度には第20回の節目を迎え、希望の翼の「原点」ともいえるハワイへ旅しました。その後、新型コロナウイルス感染症の影響で20、22年度と中止になったため、今回は6年ぶりの催行となります。21年度から3カ年で積立てている特定費用準備資金300万円を充当します。

(2) 「わたしもアントラーズ応援団」(鹿嶋市/8月)

県内の交通遺児とその家族、児童養護施設子どもたちを励まそうと、サッカーJ1鹿島アントラーズのホームゲームに招待し、子どもたちの健全な育成を支援する目的で実施します。2019年度に実施して以降、5年ぶりの再開となります。

(3) 「ホーリーの元気サポーター」(水戸市/10月)

サッカーJ2水戸ホーリーホックと協力し、ホームタウンの児童養護施設など子どもたちを招待する事業。20年、21年とコロナ禍で中止になりましたが、22年度から再開。23年度は家族らを含む64人が参加し、ケーズデンキスタジアムでホーム最終戦を観戦しました。

(4) 予備費

【公2事業】(茨城県内の社会福祉、学術、文化、芸術などの各種団体の活動支援のための助成事業および災害被災者への支援を目的とする助成事業)

《文化事業助成》＝予算合計387万円

- (1) 竜ヶ崎子どもミュージカル公演への助成
- (2) 「狂言鑑賞会」への助成
- (3) 「全国こども陶芸展inかさま」への助成
- (4) 「日本の書展茨城展」への助成
- (5) 「水戸市芸術祭」への助成

- (6) 「茨城県芸術祭」への助成
- (7) 「全国選抜高校剣道大会」への助成
- (8) 「茨城県民駅伝競走大会」への助成
- (9) 「外国人による日本語スピーチコンテスト」への助成
- (10) 「現代茨城作家美術展」への助成
- (11) いばらき文化振興財団のクラシックコンサートへの助成
- (12) 茨城県民オペラ協会のコンサート事業等への助成
- (13) 茨城県 イタリア エミリア・ロマーニャ州友好交流協会の歌唱・講演事業への助成
- (14) 予備費

《福祉事業助成》 = 予算合計 486 万円

- (1) 24 年度「歳末助け合い募金」を県内の福祉団体・施設へ贈呈
- (2) 茨城いのちの電話の相談事業への助成
- (3) いばらき被害者支援センターの広報ツール作成事業への助成
- (4) 日本オストミー協会茨城県支部の講習会・講演会事業等への助成
- (5) 心身障害児者療育会きつつき会の研修資機材購入事業への助成
- (6) ハンセン病療養所への茨城新聞送付
- (7) 予備費

資金調達および設備投資の見込みを記載した書類

2024年4月1日から2025年3月31日まで

(1) 資金調達の見込みについて

当期中に借入れによる資金調達の予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

当期中に重要な設備投資（除却または売却を含む）の予定はありません。